



園ブログ



動画配信

アザレア幼稚園だより

2024年3月16日第49号

アザレア幼稚園
園長 徳成 晃隆

“終わりの時 一年間ありがとうございました”

年度末、一つの節目の時を迎えました。すべての物事には必ず終わりがあります。0歳児の時の子育て、1歳の子育てと、一年一年その年頃にしかできない寄り添い方や生き抜くための様々なトレーニングを積み重ね、5歳児でいよいよ幼児期最後の日を迎えることになりました。保護者の皆さまとアザレア幼稚園の職員で、子どもたちを真ん中に真剣に子育てと大人（親と保育教諭）としての自分育ちに取り組んできました。時にはお互いに意思疎通がうまくできず悩んだことも多くあったはずですが、そして、子どもたちの成長ぶりに感動し、喜び合った日々がしっかりと記憶に刻まれたこの一年間でした。進級、卒園、入園、転園とまた4月から新しい一歩を踏み出すこととなります。これからも子どもたちの健やかな成長のために人生の先輩として丁寧に向き合いながら、そして共に暮らす人同士として、焦らず、慌てずに、子どもたちとしっかり向き合い、学び続けていきたいものです。

「10の言葉より1つの行動」「子どもは親（先生）の背中を見て育つ」という言葉が示すように、子どもはすぐそばにいる大人の言動を見聞きしてマネをします。「そんなこと教えてもないのに…」といつしか思わぬことをし始め驚くことがあります。学ぶの語源は「真似ぶ（まねをする）」で、「マネ」は学習そのものです。カナダの心理学者アルバート・バンデューラは、「人は他者の行動を観察し、それをお手本として学んでいる」というモデリング理論を研究しました。また、「ミラーニューロン」という脳の細胞機能について解明した研究が発表されています。それは、「他人がとった行動が、あたかも自分がとった行動かのように体が反応する」というものです。「ものまね細胞」とも呼ばれています。0歳児からの「おしっこでたの？おむつかえようか」や「ごはんあつからふーふーしてたべようね」などの言葉かけの一つひとつが脳細胞に記憶されるといわれます。1歳児や2歳児がママやパパ、先生やお医者さん、店員さん等になり切ってあそぶ「ごっこあそび」や、ぬいぐるみやブロックなどを食べ物や人に見立てて遊ぶ「見立てあそび」を見ていると、「ミラーニューロン」の理論も理解できます。

大人は「人のふり見て我がふり直せ」と善悪の判断ができますが、子どもにとっての大きな問題は、大人から学ぶ言動の一つひとつのマネごとが、いいことか良くないことかの判断がまだ十分できないことです。大人のマネをしたことなのになんで叱られるんだろうと子どもたちは思っているかもしれません。そう考えると、子どもをどう叱るかという以前に、普段から親（先生）の行いやふるまいを見直すことも大事かもしれません。「おはようございます」「ありがとうございます」「ごめんなさい」などの挨拶の言葉や、靴そろえ、片付けなどの日常生活の習慣もごまかしのきかない大人の姿の映し鏡として子どもたちは見せてくれているのかもしれません。



アザレア幼稚園第2回卒園式 3月9日（土）10:00～ 63名の子どもたちが卒園しました。証書を受け取り、将来の夢を声高らかに発表することができました。お別れの言葉、合唱「さよなら僕たちの幼稚園」の声も式場内に響き渡りました。



保護者アンケート

「子育て・家庭教育で困っていること」
 今回も1位は、
 「子どもが言う事を聞かない」でした



「子どもが言う事を聞かない」→「叱る」→ 聞く? or 聞かない?
 どうして親は子どもをガミガミ叱るのでしょうか? 私もそうでした。何も言いなりになる子を育てたいわけではないのです。親の思いとしては、子どもに「将来、幸せに生きてほしい」などの願いがあるのです。叱りたくて叱ってるわけでもないのに、あまりにいう事を聞かないとついカッとなり、感情的に怒ってしまう。言葉で伝えることをあきらめつい激しい言葉がでて、そしてその後落ち込む…。こんな繰り返しはやめないと取り返しがつかないことにもなります。

なぜ、大人は子どもを叱るのか? 「怒り」「は」「二次感情」といわれます。「一次感情」は心配や不安、期待感、安心感…というものです。つまり、一次的感情が根っこにあり、子どもの将来を考えると、つい二次感情の厳しい叱り方につながっていくようですね。

本当の気持ちが伝わる叱り方を

- 二次感情「早く ご飯を食べなさい!」
 →一次感情「しっかりご飯も食べて栄養をつけないと不安だし、だらだらと寝る時間が遅くなり心配だなあ…。」
- 二次感情「早く、したくしなさい! もう行くよ!」
 →一次感情「早く準備できるようになって、遅刻しないようにしてほしい。遅刻して困る我が子を見るのは悲しい…。」

この一次感情(親の愛情)が、子どもに伝わるようにするにはどんな伝え方をすればよいのかにかかっているようです。子どもが親の愛情に耳を傾け、子どもの行動が良い方向に変わっていけば、親としても嬉しいはずです。叱ることはむしろとても大切なことで、お子さんが心配で愛情があるからこそ叱るのです。

令和6年度も「子どもをどう叱ればいいのか?」という疑問について皆さんと一緒に考えていくことができればいいですね。

令和5年度末の園からのお願い

3月22日(金) 令和5年度終了式 以上児合同 10:00~

※令和6年度用保育用品をご注文いただいていた方は、お迎えの際にお受け取りください。

※1号認定児は年度末のお休みに入ります。4月1日に登園開始となりますが、小学生の兄弟姉妹児に合わせて、始業式までは家庭保育をしていただいても結構です。その際は連絡アプリにて欠席をお知らせください。

3月29日(金) 新しい進級児クラスへの登園となります。

日	曜	4月行事計画
1	月	令和6年度開園 新クラスでのクラス開き
2	火	令和6年度からは、1号認定児も4月1日スタートにしています。小学校始業に合わせて、しばらく家庭保育をされることも可能です。
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	令和6年度始業式(以上児) 10:00~
9	火	幼児体育教室
10	水	
11	木	内科健診(未満児) 10:00~
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	幼児体育教室
17	水	論語教室(4・5歳児) 10:00~10:40
18	木	内科健診(以上児) 13:00~
19	金	避難訓練
20	土	
21	日	
22	月	クラス懇談会 16:00~16:40 0歳児・5歳児
23	火	幼児体育教室 クラス懇談会 16:00~16:40 1歳児
24	水	クラス懇談会 16:00~16:40 2歳児
25	木	4月生まれ誕生会 未満児・以上児 クラス懇談会 16:00~16:40 3歳児 ※5月土曜保育申し込み書提出締め切り日
26	金	クラス懇談会 16:00~16:40 4歳児 ※Q ネット徴収金口座自動振替日
27	土	
28	日	
29	月	「昭和の日」
30	火	幼児体育教室

5月の主な行事

5月9日(木) 年長児クッキング

5月11日(土) アザレアルーム(未就園児園庭開放)

5月16日(木) 論語教室(4歳・5歳児)

5月23日(木) 5月生まれ誕生会